



こんにちは

# 村田 けい子

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56) 2868

2019.9.25

№220

## 9月議会

# 3才以上の子どもの保育料無償に！

—立科町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める  
条例の一部を改正する条例 可決—

この議案は9月議会初日に提出されましたが、議案の中に不備が多数あることからいったん取り下げられ、再び最終日に提出されたものです。

内容は、国・自治体の定めた保育所・幼稚園において「3歳以上の子どもは保育料を無償にする」というものです。

名称も「支給認定保護者・子ども」から「教育・保育給付認定保護者・子ども」となります。これに伴い、副食費を徴収することになり、一定の所得以下\*のご家庭は無償ですが、その他の方は副食費を徴収されることとなります。

町では3番目の子どもは無料に、2番目は半額にしており、副食費も同様になっています。

(他市町からの委託児童については適用外)

なお、3歳未満児は副食費は保育料に含まれていると考えて改めては徴収しません。

### 【副食費を集めない家庭】

\* 幼稚園では市町村民税が7万7,101円以下  
保育園では5万7,700円以下・ひとり親家庭も。  
非課税世帯は無償。

【訂正】全号の記事で、小中学校のエアコン設置の費用を3,000万円と書きましたが、訂正します。

小学校 普通・特別教室 25か所  
1億1368万円／丸子小諸電気

中学校 普通・特別教室 28か所  
1億0454.4万円／信州電機（株）

設計費を加えると、事業費は小中で実際は2億2千万円かかっています。

(国の補助単価は23,700円/1㎡ で合計事業費9416.2万円、その3分の13183.5万円は国負担。残りは借金。その6割は特例交付金として交付される見込み。)

小学校給食室と中学校保健室へのエアコン設置工事は町の単独事業です。 約245万円

### 【町への影響は】 副食費月3600円（国基準は4,500円）

- ・ 保育料 3歳以上児 120名...保育料無償に  
(150万円/月 町は減収) ①
- ・ 副食費 74名より徴収...199,800円/月 ②  
(第1子 37名×3,600円、第2子37名×1,800円)

町は①-②=130万0,200円の減収  
12月議会で補正予算を提出予定。



私は本会議で次の質問をしました。

- ①保育料の軽減を言うなら、最もお金のかかる3歳未満児から無償化をすすめるべきでは？
- ②事業所内の託児所は対象にならないか。

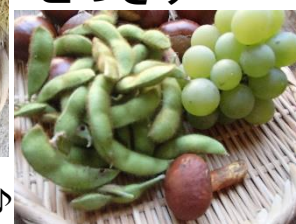
【答】町への届が必要、3歳以上は無償に。  
③3歳未満児の副食費については、「保育料に含まれる」という考え方は3歳以上についても言えると思う。副食費は無償にすべきではないか。(最大年間240万円もあれば実施できる。)

【答】家庭で食べてもお金がかかる。有料で。

9.24付信毎新聞に10月からの幼保無償化記事。信濃毎日新聞の独自調査で、今まで保育料に含まれていた副食費が、今後保護者負担になるが、南牧村など県下77市町村中、30市町村は無料にするというもの♪。陳情など運動が必要ですね。



## 大粒の栗が どっさり



今年も豊年満作で～♪

風が吹くとターン！音がします。栗が威勢よく落ちる音。落ち着いたころ行ってみると、たくさんの栗の実が落ちていました。今年も栗ご飯に渋皮煮と楽しめます。麴いらずという枝豆も歯ごたえよく、ナイヤガラも食べごろを迎えました。

今週のパチリ

いんたかん

空席となっていた教育長のポストに元教育長の塩沢勝巳が推薦されています。H19.7～27.6月に教育長として勤務。宮坂前教育長と共に立科教育の基礎を築いたとされています。茂田井在住、68歳。

## 2、蓼科高校存続へ向けて、地元より要望書提出 9.11

「蓼科高校の学校長が来年度の生徒募集の定員を減らすことに同意した」という報告に、「廃校への一里塚ではないか」と不安の声が高まり、存続に向けての町の努力や熱意を知ってもらおうと要望書提出となりました。提出は、蓼科高等学校教育振興協議会（会長 両角正芳 立科町長）

長野県の第6ブロック校長会で、あらたに着任した校長が、これまでのいきさつや取り組みを十分に理解することなく、これまでの3クラスから2クラスへ募集定員の減少化をいったんは受け入れました。これを聞いた同窓会の皆さんが要望書を取りまとめ、町長、議長、社会文教建設常任委員長、同窓会長、PTA正副会長など地元はもちろん、都合がつかず不参加でしたが長和町長、上田市長にも同意していただいたとのことでした。

要望書には、蓼科高校の特色、立科町による、スクールバス運行や生活指導支援員の派遣、運動部後援会、公設塾「ポプラアカデミー」の運営などの経済的支援、入学者確保の努力などをしたため、「門を大きく開き、心のオアシスを感じる場として受け入れることのできる高校も必要ではないでしょうか」として、「募集定員は、現状維持の120人3クラスの維持がぜひ必要であると考え、ここに強く要望する」ものとなっています。

## 3、新たに（仮）「立科町まちづくり創生会議」を設置したいとのこと ……概要をお知らせします。

任務として「創生会議は、住民参加のもと立科町のまちづくり推進に関する事項に対し、研究検討し町長へ提言するものとする。」とあります。メンバーは公募と各種団体からの推薦、人数や回数などは未定。各部会の連絡調整として連絡会議を置き、正副部会長で組織する。庶務は役場の各課があたる予定。

### ●研究内容は

- ①公共施設（中央公民館、旧保育園施設）の整備に関すること
- ②移住定住促進について（子育て支援の充実も含む。空き家対策と利活用）
- ③産業振興について（持続可能な農業のあり方、魅力ある観光地づくり、雇用の確保と企業誘致）

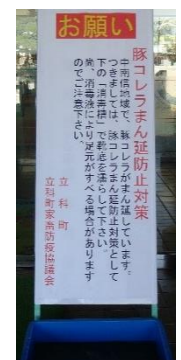
### ●スケジュール

9月中／事業案作成、10月／委員公募・団体推薦依頼及び委員選考・決定  
11月／各部会・連絡会議

ボランティアで若い方の応募は大歓迎、夜の会議も検討するとのこと。住民参加で、課題や問題意識を抽出し政策につなげたいということでしょうか。

私は「役場の意欲的な若手職員にも参加を求めたらどうか」と提案。また、その会議の議題として「公共交通のあり方・改善」をぜひ入れてほしいと訴えました。住民の知恵やアイデアを取り入れて政策に生かすやり方そのものは歓迎します。皆さんも振るってご応募ください。

しかし、ずいぶんと広範囲にわたり、果たして政策化までこぎつけられるかどうか、など心配はあります。皆さんはどのようにお考えですか。



豚コレラにご注意!  
役場入口に足元消毒槽設置